

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月9日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	信越情報通信懇談会	代表者名	不破 泰		
担当者部署	地域IoT実装推進・コンテンツ委員会	連絡先電話番号	026-234-9933		
担当者役職	事務局	担当者氏名	堀 浩人	連絡先E-mail	
住所	380-8795 長野県長野市旭町1108 長野第一合同庁舎				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	総務省 信越総合通信局	連絡先部署	情報通信部		
担当者氏名	堀 浩人	連絡先電話番号	堀 浩人	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講演内容はわかりやすく、示唆に富んだ内容が数多く盛り込まれていた。テンポも話し方も大変感じがよく、聞き手を飽きさせなかった。アンケート結果においても、極めて満足度が高かった結果となった。また機会があれば、ぜひお願いしたいと思う。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月3日	13時00分	16時00分		180
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	セミナー参加者、運営関係者	45人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	自治体をはじめ、全体的にオープンデータ化への優先順位が低い。特に未取組の自治体では担当者が立て込んでいたり有益性を見いだせない等が原因で遅れを感じる。また、自治体と企業間等の提供-利用の連携の具体的なイメージも捉えたい。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	信越地域の自治体・企業団体等対象としたセミナーにおいて、オープンデータ化によるメリット、導入に向けての具体的な方策等について講演いただくことで、オープンデータへの取組を促進すること。
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータのメリットや利活用にあたっての具体的な方策等について、先進事例を交えて講演いただいた。
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	地方公共団体、情報通信関連の企業・団体等からの参加があり、オープンデータの定義・意義から公開における実務や利活用の先進事例等を紹介することで、信越地域におけるオープンデータへの取組の意識付けを図った。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 添付のアンケート結果を参照ください。

5-3. 今後の計画

事業の最終的な目指す姿	最も当てはまるものをリストより選択下さい ③現段階では課題・問題が残っているため未定
	新潟県・長野県内の自治体のオープンデータ取組率100%達成。企業・団体等におけるオープンデータの利活用の拡大。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

